

# 萩ジオパーク

## 推進協議会だより vol.63

萩ジオパーク推進協議会

| 2020年5月29日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <http://www.city.hagi.lg.jp/site/hagigeo/>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject/>

【萩ジオパーク】離れていても心は1つ

# 離れていても

火山 火山 火山 火山 火山

# 心はひとつ

▶ ⏪ 🔊 0:26 / 0:31

スクロールして詳細を表示

📺 🔴 HD 🗄

YouTube萩ジオパーク公式チャンネルより

## 新型コロナ関連の萩ジオパークの取組状況について

現在、新型コロナウイルス感染拡大を受け、萩ジオパーク推進協議会では在宅応援、教育および地域経済活動支援などに取り組んでいます。前号で紹介したふるさと地球の絶景プロジェクト (①) や萩ジオパークWeb講座 (②) に加え、萩の特産品に関するコラムと景色の写真が印刷された特産品コラムカード (③) の無料配布や、全国のジオパークから特産品セットが集まる通販販売サイト「地球堂」 (④) の新規開設に協力し、出店しています。



通販やテイクアウトを行っている事業所で配布

笠山、萩六島を含む阿武火山群は、一つのマグマだまりから噴火した50あまりの小さな火山の集まりです。ばらばらに見えても、もとのマグマは一つ。3密を避けるため、一箇所に集まったの活動が難しい状況ですが、それぞれの場所で、大地と人のつながりを楽しみましょう。

①～④の詳細は、HPでもご覧いただけます  
<https://www.city.hagi.lg.jp/site/hagigeo/h32633.html>



④の通販サイト「地球堂」  
<https://www.geopark.shop/>



# 令和2年度萩ジオパーク推進協議会総会は全ての議案が承認

令和2年度萩ジオパーク推進協議会総会については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から会合を開かず、5月15日（金）を回答期日として書面による決議を行いました。過半数を超える回答を得、議案についてはいずれも承認されました。

第1号議案は、令和元年度事業報告・会計報告および監査報告です。主だった事業については、本紙推進協議会だよりで報告しています。会計報告は下記の通りです。

## 令和元年度 萩ジオパーク推進協議会 会計報告

### 協議会会計

#### 1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引増減額	摘要	決算額
補助金	10,429,426	7,412,920	-3,016,506	萩市補助金	7,412,920
負担金	643,000	643,000	0	事業負担金	443,000
				山口市負担金	200,000
雑収入	10,574	86,143	75,569	雑収入	86,092
				預金利息	51
合計	11,083,000	8,142,063	-2,940,937		8,142,063

#### 2. 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引増減額	費目	摘要	支出実績
報酬	618,372	600,000	-18,372	報酬	戦略顧問報酬	600,000
報償費	1,416,165	434,555	-981,610	報償費	講師謝金(講座・講演会)	434,555
旅費	2,260,573	946,334	-1,314,239	費用弁償	講師・協議会委員旅費	345,091
				普通旅費	事務局職員旅費	601,243
需用費	3,100,304	3,713,111	612,807	消耗品費	コピー用紙・事務用品代等	1,570,065
				食糧費	外部講師昼食代 等	3,906
				印刷製本費	チラシ、ガイドブック、マップ等	2,119,700
				修繕料	案内看板修繕	19,440
使用料及び賃借料	718,136	657,947	-60,189	使用料	バス借上料、会場使用料、外部講師宿泊代等	657,947
役務費	533,650	275,796	-257,854	通信運搬費	送料、切手代 等	208,512
				広告料	宇部空港サインージ広告	43,200
				手数料	各種振込手数料	18,734
				保険料	イベント、講座・研修等の保険料	5,350
委託料	1,356,000	852,320	-503,680	委託料	モニタリング業務委託料、パネル制作委託等	852,320
負担金補助及び交付金	808,800	662,000	-146,800	負担金	市民の研修・大会等の参加に係る旅費負担金、JGN年会費 等	662,000
公課費	71,000	0	-71,000	公課費		0
予備費	200,000	0	-200,000	予備費		0
合計	11,083,000	8,142,063	-2,940,937			8,142,063

### 永尾基金

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引増減額	摘要
繰越金	3,000,052	3,000,052	0	故:永尾隆志氏寄付金の繰越
雑収入	20	24	4	
合計	3,000,072	3,000,076	4	

第2号議案は、萩ジオパーク推進協議会規約の改正で、本協議会の目的（第2条）をユネスコ世界ジオパーク作業指針に沿ったものとししました。

(目的)

第2条 協議会は、ユネスコ世界ジオパーク作業指針に則り、萩ジオパークのエリアにおけるサイトや景観を保護、教育、持続可能な開発が一体となった概念により行うジオパーク活動を推進することで、社会が直面している重要課題への意識と理解を高めるとともに、地域が活性化し、潤う仕組みをつくり、もって持続可能な発展を目指すことを目的とする。

また、別表を改正し、協議会委員は萩ものしり修士・博士の会世話人会が退会、萩ケーブルテレビネットワーク(株)から萩テレビ(株)への事業継承に伴う変更、エリア内の全小・中学校校長会と萩ジオツーリズム協会が加わることとなり、全30団体で構成されることとなりました。

第3号議案は令和2年度事業計画および予算です。事業計画では、地域会議や連絡会議を通じ、各地域のジオパーク活動を活性化すること、体験プログラムやガイドツアーの充実と新規開発により、誰もが楽しめる萩のジオツーリズムを提供すること、日英表記の公式ホームページの新設や笠山山頂展望台改修整備を通して、情報発信の強化やインバウンドへの対応を強化することを中心に、萩ジオパーク構想基本計画・実行計画に基づいた活動を推進するため、34項目を掲げています。そして、それを遂行するための予算を計上しています。

## 令和2年度 萩ジオパーク推進協議会 収支予算

### 協議会会計

#### 1. 収入の部

項目	科目	金額(円)	概要等
補助金	萩市補助金	8,093,000	
負担金	事業負担金	1,000,000	阿武町、山口市負担金
雑収入	講座等参加費	823,428	ジオツアー等イベント参加費、預金利息等
合計額		9,916,428	

#### 2. 支出の部

項目	科目	金額(円)	概要等
報酬	報酬	600,000	顧問(専門家)報酬
報償費	報償費	577,000	謝金(支援員、講師、ガイド等)
旅費	費用弁償	722,464	協議会委員、保全委員会、講師等の旅費・交通費
	普通旅費	1,277,280	職員の出張旅費
需用費	消耗品費	1,207,198	コピー用紙・事務用品購入代、幟 等
	燃料費	6,600	マイクロバス軽油代等
	食糧費	369,000	講座参加者等昼食代、ジオフェアにかかる食材費 等
	印刷製本費	1,122,000	ガイドブック、マップ、パンフレット、フライヤー、封筒印刷 等
役務費	通信運搬費	203,350	送料、切手代 等
	広告料	200,000	新聞・メディア広告料、デジタルサイネージ 等
	手数料	29,900	振込手数料
	保険料	22,500	イベント、講座・研修等参加者にかかる傷害保険料
委託料	委託料	1,560,000	協議会公式HP改修等
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	213,136	外部講師宿泊代 等
負担金補助及び交付金	負担金	1,806,000	市民の研修・大会等の参加に係る旅費負担金、JGN年会費 等
公課費	公課費	0	
予備費	予備費	0	
合計額		9,916,428	

### 永尾基金

項目	科目	金額(円)	概要等
繰越金	繰越金	3,000,076	
雑収入	雑収入	24	預金利息等
合計額		3,000,100	

コロナ禍の中で、これまでの事業の見直しが迫られています。秋に予定されていた第11回日本ジオパーク全国大会も1年延期となりました。ジオパークが社会に対してできること、しなければならないことを模索しながら、事業を進めて参ります。

▶ 打ち合わせもオンラインで



## 萩ジオパークから約束とお願い

いつも萩ジオパークを応援していただき、ありがとうございます。これまで多くの地域の皆さまとともに、様々な講座やツアーを実施し、たくさんの方に楽しんでいただきました。新型コロナウイルスの影響で、残念ながら今は直接お会いしてのプログラムが実施できない状況です。しかし、今後の状況が読みづらい中でも、私たちは事態の収束を待つことは致しません。どんな状況下でも再び皆さまに学びと遊びの体験を楽しんでいただけるよう、新たな手法のプログラムをご提供することをお約束します。

予  
告



どこでもジオツアー

### どこでもジオツアー

パソコンやスマートフォンを用いたビデオ通話を利用して、ジオツアーを提供します。全国どこからでもツアーに参加でき、ガイドと会話もできます。6月中に第1弾実施に向けて準備中。



### 萩ジオeアカデミー

萩の大地について研究者から学ぶ人気講座『萩ジオアカデミー』を映像化し（インターネット配信やDVDの貸し出しで提供予定）、場所を問わずに学んでいただけるようにします。秋以降の実施に向けて準備中。



### 地球を食べる食堂オンライン

大地の成り立ち、生産者や料理人の知恵と工夫に触れて、特産食材を味わう体験型講座『地球を食べる食堂』も、ビデオ通話を利用して開催します。秋以降の実施に向けて準備中。

最新情報は萩ジオパークのホームページ、Facebook、Twitterでお伝えしていきます。気になる方はフォローをお願いします。

皆さまにおかれましては、次にお会いするときに元気に笑顔で語り合えるよう、健康と安全を第一に行動していただきますようお願いいたします。そして、これまでにない全く新しい世界も訪れようとしております。インターネットを利用できる環境を整え、使いこなせるように準備をお願いいたします。皆さまと再び楽しいひと時を過ごせることを楽しみにしております。

## 6月の予定 - Information -

○ geoとも（萩ジオ友の会）定例会「ジオ探訪」 6月20日（土）9：30～16：00 集合場所：道の駅「うり坊の郷 katamata」 内容：阿武火山群から青野火山群へ～阿東嘉年の火山、阿武川源流、徳佐盆地、船平山、津和野、青野山～ 参加費：実費 主催：geoとも 問合せ：geoとも西嶋（0838-26-6123）



# はん だ がんばれ!半田くん



原作：わっきー教授 画：白玉だんご

## 第28話 長門峡子登場

ちようもん きやうこ

どうして水がなくなっちゃったの？

それは長門峡に行って、私の友だちに聞いてみてね。

そう。徳佐の広い盆地は湖の水がなくなっちゃったからだよ。

いらっしやい。私は長門峡子よ。

古徳佐湖の水がなくなった理由を教えてください。さい。臭子さんが、ここで聞きなさいって。

半田くん。草子さんね…。

字が違う…。

今、徳佐付近に降った雨は、南に流れ、長門峡を通る阿武川から秋市街地に流れていってるわね。

はい、臭子さんから聞きました。

草子ね…。

でも、昔は長門峡が短くて、湖とはつながってなかったの。

そうか！阿東のリングが秋市街まで流れていかなかったから、秋では夏みかんを作ったんだあ！

古徳佐湖

秋

なんでやねん…

## 第29話 かせんそうだつ？

なるほど！

それで古徳佐湖の水は、どんどん日本海へ流れていったのね。

雨がたくさん降って上流で山を削って次第に谷が奥へ奥へと延びていくと、ついにぶつかって、今度は秋市街の方に流れ出すの。

そう。川と一緒に土砂も流れて秋の三角州をつくる材料になったのね。

そのときリンゴの種が流れていって、秋に着いた時には夏みかんになったんだね。

そんな訳ないでしょ！

川の流れが変わることを『河川争奪』というのよ。

地形が平坦で起伏の少ない場所で起こりやすいの。

流れが「逆」に!

僕の家は、起伏が多いけど、僕の着る服は少ない…。

いつも白シャツに緑の半ズボン…。

作者の都合なんだからガマンしなさいっ！

# わっきー教授のつぶやき ~ひとこと解説~

皆さん、お元気ですか？今月も笑っていただけたいと思います。笑いは免疫力を高めます。

四コマ漫画「半田くん」を読んで、コロナに負けないように頑張りましょう。「コロナら、来い！」の気構えが大切です。



さて、先月に謎のままにしていた古徳佐湖の水がなくなる事件、皆さん考えてみましたか？これは、川の浸食作用が原因なんです。川には、3つの大きな働きがあります。①上流部での山を削り取る“侵食”、②中流部で土砂を運ぶ“運搬”、③下流で土砂を下ろす“堆積”です。つまり川の水は、日頃から、山を削って、削って出来た土砂を水の力で上流から下流まで運び、海に出る辺りでドッコイショと降ろすんですね。

上の図は古徳佐湖が出来ていた頃の様子を示しています。篠目川からまっすぐ徳佐の方へ川は流れていました。長門峡はまだ丁字川出合と竜宮淵側が繋がっていませんでした。両者の間には山（分水嶺）があって、それぞれ別の方向に川が流れていました。お互いの存在を知らなかったかもしれませんね。ところが、川は上流部で浸食を進め、谷をどんどん深くするとともに、奥へ奥へと削り込んで行きます。そして、あるとき竜宮淵側の谷と丁字川出合淵側の谷が、繋がります。知らなかった者同士がついに会ったのです。こうして長門峡が完成しました（右の図）。

長門峡が完成すると、思いもよらないことが起こりました。丁字川出合淵の方から、竜宮淵の方へ、川の水が一斉に流れ出します。それは、古徳佐湖に流れていた川底の標高がとても高く、竜宮淵側が低かったからです。現在でも丁字川出合淵辺りが標高213mで、竜宮淵あたりが150m。水は高い方から低い方に流れるので、それまで分水嶺で隔てられていた川の水は、長門峡の完成とともに、一気に阿武川方面に流れ出します。



丁字川出合淵。写真奥の徳佐方面に流れていた川の水が、写真左の長門峡の方へ流れるようになった

すると、これまで篠目方面から古徳佐湖方面に流れていた川の流れも、一気に変わりました。古徳佐湖側からも丁字川出合淵を経て、萩三角州めがけて、阿武川方面に流れ出します。古徳佐湖側と丁字川出合淵の間の川は、これまでと180度反対方向に川が流れることになりました。このことで古徳佐湖は水が引き、そこに平坦で肥沃な徳佐盆地が出来ていきます。小さな谷の“侵食”という努力の結果が、あの美しい長門峡を生んだのです。

このように分水嶺の位置が変わって、川や谷の流れが変わることを、河川争奪と言います。河川争奪は、川の浸食だけではなく、川や谷の途中に地すべりがおこってせき止めることで、そこからそれぞれ別々の方向へ流れ出すこともあります。そして、このような河川争奪は、比較的地形の起伏の少ない山間地で発生しやすいそうです。

こうして、古徳佐湖に流れ込んでいた水が、逆に古徳佐湖から流れ出すことで、溜まっていた堆積物も流れ出したことでしょう。浸食した長門峡の山の土砂も阿武川を通して流れていきました。そのすべては、日本海に入る前に、現在の萩市街地を作っている三角州を作っていました。川の3つの働き“侵食”“運搬”“堆積”が萩の城下町や萩の市街地を作っていたことになります。

